



ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>

【お知らせ】第8回 タスクシフト/シェアに関する 厚生労働大臣指定講習会（広島県）開催のお知らせ	1
【お知らせ】2023年度（R5）定期総会開催のお知らせ	2
【報告】第40回 広島県医学検査学会	2
【報告】広島県医学検査学会「優秀演題賞」 今知良太技師	5
【学会】第72回 日本医学検査学会 in GUNMA	6
【研修会】2023年度（R5）第1回 呉地区細胞診研修会	7
【研修会】2023年度（R5）第1回 臨床微生物部門研修会	7
【研修会】2023年度（R5）第1回 東部地区臨床微生物研修会	8

【お知らせ】第8回 タスクシフト/シェアに関する 厚生労働大臣指定講習会（広島県）開催のお知らせ

- 【開催日時】 令和5年5月28日（日）9:00～17:00（受付開始8:30～）
- 【場 所】 広島市医師会看護専門学校 広島市西区観音本町1丁目1番1号
- 【募集人数】 60名
- 【受講料】 15,000円
- 【参加資格】 臨床検査技師免許取得者・Webを用いたオンデマンド方式での基礎研修700分修了者
- 【申込開始日】 令和5年4月10日（月）～ 定員になり次第終了
- 【申込方法】

1. 指定講習会の受講申し込みは「臨床検査技師タスクシフト/シェアの厚生労働大臣指定講習会の案内」画面から「受講申込方法」の該当者欄を確認し「講習会に参加を申し込む」をクリックして参加申し込みをして下さい。
2. 指定講習会受講申し込みは、全てホームページ上で行いますので、必ず日臨技から届く返信メールを確認し、必要な手続きを行って下さい。
3. 「クレジットカード決済」「払込票方式決済（コンビニまたは郵便局）」どちらも実技研修開催日の10日前までです。

申し込み後、受講料の振り込みの完了が確認されない場合、講習会に参加できません。

4. 指定講習会当日は、必ず受講票を各自印刷の上、必ず写真を貼付しご持参ください。
5. 指定講習会の講義順序や時間なども変更となる可能性があります。

一般社団法人 広島県臨床検査技師会
実務担当責任者 森田益子
〒730-0013 広島市中区八丁堀 6-10 グレイスビル 801 号
電話番号：082-502-6011 FAX：082-502-6031

【お知らせ】2023年度（R5）定期総会開催のお知らせ

下記のとおり、定期総会を開催いたします。ご出席いただけない場合は、電磁的方法で必ず議決権行使を行ってください。

広臨技ウェブサイトにて、出席、委任、議決権行使を受け付けます。詳しくは、総会資料をご確認ください。

皆様のご協力をお願いします。

【開催日時】 2023年6月17日（土） 表彰式 15時00分～15時30分
総会 15時30分～17時00分
（総会受付 14時30分～15時30分）

【場 所】 広島市立広島市民病院 10F 講堂
〒730-8518 広島市中区基町7-33 TEL (082) 221-2291

【報告】第40回 広島県医学検査学会

令和5年2月19日、懸念されていた大雪もなく天候にも恵まれ、無事三次グランドホテルにてハイブリッド形式による第40回広島県医学検査学会が開催されました。

今回の開催予定地が三次という縁もあり、私は取材を兼ねて半実行委員として一部運営側にも携わりました。

新型コロナウイルス感染症の一進一退の押し寄せる波のような感染状況に加え、交通網が麻痺するような大雪の心配もあり、告知ぎりぎりまで開催方法を模索する会となりました。また2月11日には諸

般の事情によりスケジュールの一部に変更が入るなど、懸念材料も多くありましたが、皆様のご協力のお陰により変更後のスケジュール含め全てのプログラムを順調に終える事ができました。

第 55 回中四国支部医学検査学会の直後ではありましたが、13 題もの演題が集まり現地・ウェブ試聴を合わせて 178 名もの参加者にお集まりいただきました。

当日の天候が良かったこともあり会場に直接足を運ばれた方も多く用意した席が埋まるほどでした。



集まれ広臨技ではタクシフト/シェアに関わる取り組みの現状報告と今後の展望について、新たに法改正により実施可能となった 8 行為から実臨床における取り組みを、教育講演では庄原赤十字病院山根啓幸感染管理認定看護師による高齢者施設の現状と新型コロナウイルス感染症対策について実際の現場における写真や実例を交えてお話しいただきました。

一般演題でも症例報告の他、業務に関する取り組みや検討も多くみられ、改めて時代の流れに応じて変化する臨床検査技師という職の業務の多様さを実感させられました。

学会への現地参加が久しぶりな方だけでなく、本学会への参加が現地参加で初めてという方もおられ、改めて月日の流れを感じました。

今回優秀演題賞を受賞された今知良太技師も入職が 2021 年 1 月とまさにコロナ禍の煽りを一身に受けた世代であり、そのような方がこうして受賞されたことは大変喜ばしく、また発表された演題も「臨床検査技師による SARS-CoV-2 の検体採取の取り組み」であり個人的にも学会テーマ「未来創造～明日へ繋ぐメッセージ～」にふさわしい内容であったと感じています。

自施設の役割と地域医療における貢献、医療という分野において一医療人としてどんな足跡を残し前に進めるか、改めて考えさせられる日となりました。



(広報部 西本)

記念すべき第40回広島県医学検査学会が三次グランドホテルにて開催されました。

「集まれ！広臨技」では、タスクシフト/シェアに取り組まれたご施設から報告を頂きました。医師や看護師の業務負担を軽減するだけでなく、患者への結果説明まで要する時間が短縮されたり、ヒューマンエラーのリスク軽減ができたり、といったメリットもあるとご教示いただきました。また、タスクシフト実技講習修了人数は、広島県は全国8位とのことで、広臨技会員の皆様の意欲的な姿勢が表れているようです。



一般演題では、珍しい症例報告や新人教育報告、コロナ禍に関連した演題が多数報告されました。なかでも、優秀演題賞を受賞された「臨床検査技師による SARS-CoV-2 検体採取の取り組み」についての演題では、検査技師が日勤帯でも夜勤帯でも検体採取をされているとの報告で、会場内からは称賛の声が上がっていました。

学会発表者からは、Web で配信されている画面が見れたらよかった、事前演習が設けられていればよりスムーズに発表できたのでは、という声をいただきました。Web 配信の学会は、参加側にとって時間や場所を問わず気軽に見ることができますが、発表側の苦勞を知ることができました。また、学会参加者からは、発表者やスタッフなどがフレッシュなメンバーだったという声をいただきました。コロナ禍で地区研修会などの行事が縮小されたこともあり、久しぶりの対面の場となれたようです。

マスク着用の規制が緩和され、時代がまた変わっていきますが、地域医療に貢献できるように、まずは自己研鑽に励まねばと気を引き締める機会となりました。

(広報部 児玉)



【報告】 広島県医学検査学会「優秀演題賞」 今知良太技師

この度は第40回広島県医学検査学会「臨床検査技師による SARS-CoV-2 検体採取の取り組み」において優秀演題賞を受賞させていただき大変光栄に思っております。また、表彰式に参加できなかったことをこの場を借りてお詫び申し上げます。



本演題を通じて皆様に当院での検体採取の取り組みについて共有できたことを大変嬉しく思っております。そして皆様の検体採取およびタスク/シフトシェアに対する関心の高さを感じることができました。

私は SARS-CoV-2 流行中の 2021 年 1 月に KKR 吉島病院に入職しました。当時、吉島病院では既に入院・外来での SARS-CoV-2 検体採取を臨床検査技師が主体となり行っていました。私は検体採取の実務経験が無く、はじめは戸惑いや恐怖心がありました。今では正しい个人防护具 (PPE) の着脱方法やウイルスに暴露しづらい検体採取方法を遵守することにより未だに感染することなく、自信をもって業務

を続けることができます。このような経験から今回の演題にしました。

私の上司は口癖のように「今は弱肉強食の時代だ。お互いが切磋琢磨し、向上しあって臨床検査技師として出来ることが1つでも多いほうがいい!」といつも言っています。その方針のおかげ(?)か吉島病院では臨床検査技師を誰か1人呼べば24時間365日、検体採取から結果報告まで行える体制となっています。臨床検査技師として出来ることを1つ増やした結果がこうして病院の医療体制に大きく貢献することができました。これからも検体採取業務以外に、1つまた1つと出来ることを増やせば更なる医療貢献、臨床検査技師一人一人のレベルアップにつながると信じています。

私は今回の学会が初めての発表で記念すべき第40回の優秀演題として選ばれ、とても縁起のいいスタートを切ることができました。緊張で早口になってしまっていたり、発表スライドの見やすさなどまだまだ課題は残っていると感じました。もう一度優秀演題として選ばれるように今後も学会発表を続けていきたいと思えます。また、新型コロナウイルスが5月から5類感染症となりますが、気を緩めずに引き続き感染に気を付け検体採取に取り組んでいこうと思います。

最後に、審査していただいた先生方、学会実行委員の皆様にご心より感謝申し上げます。

国家公務員共済組合連合会 吉島病院 臨床検査科 今知良太

【学会】第72回 日本医学検査学会 in GUNMA

【開始日時(現地)】 2023/05/20 (土) 8:00 【終了日時(現地)】 2023/05/21 (日) 18:00

【開始日時(Web)】 2023/06/01 (木) 8:00 【終了日時(Web)】 2023/06/30 (金) 23:59

【担当技師会】 群馬県

【行事種別】 全国学会

【行事形態】 現地開催+WEB開催

【分野】 微生物、免疫血清、血液、臨床化学、病理、細胞、生理、一般、公衆衛生、輸血、
情報システム、遺伝子、染色体、管理運営、教育、チーム医療、その他

【開催場所】 群馬県 高崎市

【教科・点数】 専門教科・現地30点 Web20点

【連絡先】 株式会社JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局内

【研修会】2023年度（R5）第1回 呉地区細胞診研修会

- 【開催日時】 2023年5月10日（水）18時30分～21時00分
- 【会場】 呉医療センター 病理診断科
- 【内容】 1. 脳腫瘍の捺印細胞診の1例（岩広 和恵 呉医療センター）
2. 頸部リンパ節の穿刺吸引細胞診の1例（藤澤 宏樹 呉医療センター）
- 【生涯教育点数】 専門 20点
- 【申込方法】 研修会当日に受付します。
- 【申込期限】 対面にて行いますので、申込は不要です。
- 【問い合わせ先】 道中孝典（中国労災病院 0823-72-7171（内線463））

【研修会】2023年度（R5）第1回 臨床微生物部門研修会

- 【開催日時】 令和5年6月3日（土） 14：30～17：00
- 【会場】 広島大学 基礎講義棟1（仮）
※変更がある場合はお知らせいたします。
- 【内容】
- 演題1. 14：30～14：50
CLSI M100 ED33 変更点
バイオメリュージャパン株式会社 臨床学術部 吉川裕之様
- 演題2. 14：50～15：20
令和4年度 広島県臨床検査精度管理調査（微生物）の解説
JA 広島総合病院 臨床研究検査科 池田光泰技師
- 演題3. 15：30～17：00
グラム染色所見 the 深読み ～この所見から何を考えるのか？～
大阪大学大学院医学系研究科変革的感染制御システム開発学寄附講座 山本剛先生
- 【生涯教育点数】 20点
- 【問い合わせ先】 須々井 尚子 h.susui4016@city.miyoshi.hiroshima.jp

【研修会】2023年度（R5）第1回 東部地区臨床微生物研修会

- 【開催日時】 2023年6月8日（木）18時45分～20時30分
- 【会場】 Web開催
- 【内容】 糞便病原菌検出のための培地と性状（湯橋 紀子先生 栄研化学株式会社）
- 【生涯教育点数】 専門20点
- 【申し込み方法】 登録先 URL：
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_qiScsPyuRcmpMN0ehTOBJg
- 【申込期限】 2023年6月7日（水）
- 【レポート提出期限】 2023年6月15日（木）
- 【問い合わせ先】 社会医療法人社団 陽正会 寺岡記念病院 臨床検査室 今村 誠志
s.imamura.nov.26@gmail.com



広報部連絡・専用 E-Mail < koho@hiroringi.or.jp >

次号速報の原稿〆切は 4月15日です

